

12月6日~8日開催の『第4回 フードテック Week 東京』に出展



開催中は食品メーカーの御担当者などに『食品大目付そうけんくん』『食品大目付けんさくん』の利便性を説明しました

12月6日から3日間にわたり、東京ビッグサイトで『第4回 フードテック Week 東京』が開催されました。本展示会は、『食品工場（製造）における人手不足問題・労働環境の改善といった課題を先端テクノロジー（ロボット・IoT・AIなど）で解決するためのもので、例年、産業用機器・設備、ホテル、レストラン、ケータリング、店舗用設備・機器、ディスプレイ食・飲料、食品加工メーカーなど200社以上が出展し、昨年度は1万7千人を超える来場者数を記録し、今回も国内外から多くの食品事業関係者が来場しました。

弊社でも、食品工場向けのソフトウェアを提供している(株)ローゼック様ブースに『食品大目付そうけんくん』『食品大目付けんさくん』を出展致しました。

開催中は多くの食品メーカーの方々が弊社の説明ブースにも訪れ、日ごろ頭を悩ましていた原材料や製品のデータ管理、数多ある法令のチェック、栄養成分や原価の計算など、人手を要する面倒な作業を効率化するアプリケーションソフトの『食品大目付そうけんくん』や『食品大目付けんさくん』の利便性、有効性について担当者からの説明を聞き入っておられました。

2007年に販売の「そうけんくん」は現在、食品メーカーや大手スーパーマーケット、1店舗の小売業・外食店舗など企業規模、業種を問わずに採用いただいているシステムです。「そうけんくん」の詳細につきましては下記アドレスにアクセスし、ご参照ください。

<https://soukenkun.jp/>